

Handsome

36th

輝

その先へ

Leap ahead

Handsome CONTENTS

巻頭記事 9月例会開催

特集 輝業紹介

輝賓室

株はりまや 代表取締役
山本 良文OB(第29期卒会)

| 拝啓、会員様 ~北口会長のひとりごと~

◆ 発行人 / 鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 北口 智明 ◆ スローガン / 輝 かがやき ◆ テーマ / その先へ~Leap ahead~
◆ 編集責任者 / 担当 副会長 岩田 剛 ◆ 制作・編集 第36期総務委員会 / 委員長 竹ノ内 賢一郎 ◆ 印刷所 / 東京印刷(株)

9月例会開催

~通信販売にみる広告戦略の重要性~

平成22年9月15日(水) 米子食品会館 大ホールにて、総務委員会担当による9月例会が開催された。



綱領唱和に続き北口会長より、新しくなったホームページの委員会報告、会長ブログに関して「人に何かを伝える難しさも勉強になる」と話され、9月例会について「第1部では企業PRということで、2分という限られた時間の内でどう発表されるのかとても楽しみにしております。第2部では通信販売に見る広告戦略の重要性について講演があり、我々にも参考になる話が聞けると思います。企業に持ち帰り実践して頂きたい」と挨拶を述べられた。

委員長タイムでは健康委員会 今川委員長が所属する(有)光琳グループ店舗の紹介をVTRにまとめられ発表された。



続いて総務委員会 竹ノ内委員長より「企業広告をキーワードに第1部では限られた時間の中で発表して頂く事で、個々のプレゼンテーション・スキルアップを目的とし、会員間でのビジネス交流に発展することを願っています。第

2部では当会第25期ご卒会 株式会社ライトスタッフ代表取締役宮廻裕和先生をお迎えし「~通信販売にみる広告戦略の重要性について~」というテーマで講演が行われた。冒頭に通信販売の事業展開を始められたきっかけや思いを話され、「通信販売とは顧客データ(名前・住所・電話番号)をいかに効率よく集積



会長賞・盛政春樹会員

2部では会員企業の広告戦略のヒントが隠れていると考えます」と趣旨説明があり、第1部会員企業PRとして、14名の現役会員が持ち時間2分で企業PRを行った。どの会員も限られた時間の内でしっかりと発表され、各企業のテーマや思いが伝わる良いPRが出来ていたと感じた。



通信販売戦略について熱く語られる宮廻社長

第2部は当会第25期ご卒会 株式会社ライトスタッフ代表取締役宮廻裕和先生をお迎えし「~通信販売にみる広告戦略の重要性について~」というテーマで講演が行われた。冒頭に通信販売の事業展開を始められたきっかけや思いを話され、「通信販売とは顧客データ(名前・住所・電話番号)をいかに効率よく集積



直前会長賞・長谷川貴久会員

することである」と説明された。その後、通信販売の広告のポイントや、広告の役割(説明・説得・納得)などについて話が進められ、最後に「田舎の中小企業でも全国区になって行けるチャンスは必ずある。それには自分たちの強みが何なのか、その強みをどう磨きあげられるのかわかる事が各企業にとって飛躍される1番のポイントだと思います」と締めくくられた。



場所を旬のうまいもんや海王に移しての懇親会では、企業PRの表彰が行われた。会長賞は「少しでも安全のお手伝いをさせていただき、安心して頂きたいと考えている企業です」と力強く発表された盛政春樹会員が受賞。直前会長賞は長谷川貴久会員、担当副会長賞は高塚康治会員がそれぞれ受賞した。

今回の例会で他の会員の企業PRや宮廻先生の講演を聞き、日々の営業活動の為に会社の思い・強みをもっと明確にしておく必要があると感じた。

(記事:門脇)



9月担当例会を経験して・・・

36期 総務委員会
委員長 竹ノ内 賢一郎

9月例会では、例会を通じて会員が何かを掴んで帰ってほしいという思いから、【企業広告】をキーワードに例会を企画いたしました。会員企業PRでは時間制限のある中、自社の想いを伝えて頂き、ありがとうございました。

第2部では、当会OBの㈱ライトスタッフ宮廻社長にご講演頂きました。講演中、出席された会員の皆様が必死にメモを取る姿を拝見し、やってよかった！と感激いたしました。宮廻先輩、貴重なご講演本当にありがとうございました！



輝業紹介

山陰の魅力発信！！ ㈱松友 旬門米子店 店長 高井賢一



有限会社松友は『山陰の食材を用いた“食”を通して、お客様に笑顔と感動を提供します。そして、社員一人一人の成長と共に、地域の誇りとなれる企業を目指します。』という経営理念を掲げ、山陰両県に、和食居酒屋を3店舗、焼肉屋を1店舗経営しています。居酒屋3店舗(旬門米子本店・魚るばた海座・旬門松江店)では、山陰の魚・食材を中心とした、和食・会席コースを提供し、店内は個室を重視し、居酒屋の感覚で料亭・旅館並みの料理・サービスが提供できる空間を演出しております。松江サティ前に店を構える焼肉屋(元気焼肉 炭)では、島根和牛を中心とした商品を低価格で提供し、この店舗でも個室を重視して家族から会社の飲み会まで、様々なシーンにご利用いただけるよう心がけております。地元のお客様はもちろん、県外・海外のお客様にも“山陰の魅力”を感じて頂けるような店舗を目指して、これからも一生懸命この地で営業していきたいと思っております。

鯉に恋して42年 内田養魚場の新展開「浜の目」

内田養魚場 内田隆嗣



沢山のお客様に支えられて内田養魚場は、創業42年になります。米子で錦鯉を取り扱う数少ない業者として、現在でも元気に頑張っております。養鯉業界全体に言えることですが、コイヘルペスの流行とライフスタイルの変化による錦鯉の全国的な市場規模の縮小傾向に立ち向かうために、内田養魚場にも企業収益構造の再構築が必要となっております。以上のような理由から、新たな収益の柱としてサツマイモ(甘藷)の生産に取り組んでいます。

そして、先日弓ヶ浜の農家さん6名とともに、発起人として「農事組合法人 浜の目」を立ち上げることとなりました。「浜の目」は3年後に、6ヘクタール120トンの甘藷生産を予定しています。また、「浜の目」産甘藷100%使用した芋焼酎「平左衛門」を来春に販売開始をする他、「浜の目芋チップス(仮称)」が試作段階にあり、併せて、米粉・芋粉の生産機械を導入する予定です。産まれた「浜の目」に、どうぞ皆様の温かいご指導ご鞭撻を宜しくお願いたします。



おすすめビジネス文庫紹介

紹介者:久保田 賢 会員



「愛国者の流儀」 ビル・トッテン 著

日本海新聞でコラム「温故知新」を書いておられる、ビル・トッテン氏の著書を紹介します。

最初に断っておきますが、トッテン氏も私も右翼思想家ではありません。トッテン氏の言う愛国心とは好戦的愛国心ではなく、自分が属するグループを尊重し、仲間を敬愛し、誠実であることがトッテン氏の考える愛国心です。(グループとは、家族、町内、学校、中央会もそうです。その延長線上に国がある)

前置きが長くなりましたが、古きよき日本の価値観に共感したトッテン氏が、「失われていく日本人らしい心」「対米従属」「地球環境」「テロとの戦いという欺瞞」「グローバル化という戦争」などを取り上げ、元アメリカ人、そして日本人としての考えを書かれておられます。

「なんか変だよな？」と感じている方には一つの答えとなるかもしれません。



ガイナール鳥取企画

前回、米子市安部に計画中の「YAJI IN スタジアム」について記事を書いた。このスタジアムは、個人の協賛金を財源として建設するもので、協賛金が建設予定資金に達し次第、工事に着工するものである。

また早期実現のため、「強小の森スポーツパーク建設応援団(仮称)」を立ち上げ、幅広い市民の声を拾い上げながら完成を目指す。さらにスタジアムを中心とした「強小の森スポーツパーク」では、サッカーに限らずスポーツを通じた交流を深める場として、市民に開放する。

また、岡野雅行選手を中心とした人物メモリアル機能(オブジェ)やカフェテラス、ドッグランなどを整備し、地域住民の憩いの場、観光の場としても地域社会に貢献できるよう計画している。

(記事:土岐哲己)

輝寶空

(株)はりまや 代表取締役
山本良文 O B (第29期卒会)



今月は《こんにやく坊や》でお馴染みの、『株式会社はりまや』代表取締役【第29期御卒会】山本良文氏よりお話を伺いました。「県内に十数社在った同業者が二社になってしまった。今尚、業種を問わない淘汰の時代であり、いち

早く自社の特徴を見出して、時代のニーズに沿った商品作りと販売活動を行う必要がある。」「インフラの整った現代に於いては、地場産業が県外も対象とする産業に変わった。地元スー

パーでも県外からの製品が多くを占め、地元製品の取り扱いには殆ど無い。ならば当社は売れる製品を絞込みながら『食のみやこ鳥取県』等の県事業と協調し、日本国内に止まらず海外へも販売活動を行っていく攻勢戦略を打ち立てる。」「4年程前から奥大山の農業研究会と手を組み、原料から地元ブランドの強調・強化を図っている。新商品では魚コラーゲンを配合した《コラーゲン入り板こんにやく》を推しているのでは是非ご賞味頂きたい。」会への提案として、「国も企業もデフレで疲弊した時代に、中央会としてどの様に関わっていくべきか。会内で各業種毎に事業規模、売上、活動エリア、取引先所在地、ユーザー等のデータを集めた統計資料をまとめ、昔と今のデータを比較し、行政や銀行とは違う経営の目線から何が見えてくるのかを検証してみるのも面白い。」を挙げられ、現役会員へのメッセージとして「自分は『気概』という言葉が好き。負けられないという気持ちを持って皆も輝いて欲しい」というお言葉と撮影サンプル用に大量の蒟蒻を頂きました。(記事:長谷川 T)



OB会親睦ゴルフコンペ・新OB承認式・懇親会開催

9月25日(土)にOB会親睦ゴルフコンペ・新OB承認式が開催されました。ゴルフコンペでは、グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部にて、OB会員20名・北口会長以下現役会員7名が参加。天候が危ぶまれる中ナイスショットが続出、優勝は木村正明OB(株)きさらぎ代表取締役)でした。

その後、全日空米子ホテルに会場を移して開催された、新OB承認式・懇親会では、新OBを交えて更に親睦を深められました。これからも、OB会との懇親を深めていきたいと思ひます。(記事:竹ノ内)



野球部中海テレビ杯に向けて



今年から南部町ナイターリーグに加盟し、中海テレビ杯へ着々と準備している野球部。

前回9月12日の試合は会長ブログに記載の通り、筆者の乱調が響き乱打戦となったが、26日に迎えたリーグ最終戦はピッチャー廣山会員の好投もあり、ピリッとした投手戦となった。



初回、エラー絡みで2点を失ったが、その後は緊迫した内容でインニングが進む。最終回、打線に火がついた。長谷川廣山の連打でチャンスを作り、1点を返し、尚もランナー2-3塁の状況でバッター1番。

残念ながら後1本が出ず敗戦となりましたが、緊迫感ある野球ができて、

中海テレビ杯へ向けて良い流れが作れたと思います。今年も頑張りますので応援よろしくお祈りします!! (記事:佐藤)

知って得するビジネス用語

パラダイム転換



しらいし設計室 白石博昭 会員

うちのような「アトリエ系の設計事務所」はビジネスに弱い、というのが定番。ただそれでは、世の為、家族の為に継続的に仕事を続けてはいけない。そこで、ビジネス

というか人生における私のバイブル「7つの習慣: スティーブンR コービー著」より、ある言葉を紹介したい。それは「パラダイム転換」という言葉である。パラダイムは、世界観を作り出すレンズであり、非常に力強いものである。見方を変えれば、あり方も変わる。「誠実」「正直」「貢献」「勇気」「チャレンジ」「忍耐」「信頼」の原則にしたがって、行動すると、「あーなるほど!」と思えるいい意味での「パラダイム転換」がビジネスだけでなく、家族、個人、人間関係に「いい流れ」を生み出す事間違いなしである。

バスケットボール同好会始動! 境港市民リーグ開催!



9月7日(火)バスケットボール同好会が参加している境港市民リーグの開会式及び開幕戦が行われた。初戦の対戦相手は「やんきーす」。

開幕戦ということもあり、助っ人を呼ばずに青中メンバーのみで試合に挑んだのだが、集まったメンバーでバスケ経験者は半分足らず。例年対外交流のために参加している境港市民リーグだが、バスケは本格的で、中学校の授業でしかバスケを経験していないメンバーは、何をしても良いかわからずコートでウロウロすることに。



そんな中ではあったが、一進一退の攻防が続いた。最終的には74-53

という結果だったが、みんな良い汗をかき、爽やかな表情をしていた。やはりスポーツは良いなあ、と改めて思いました。(記事:佐藤)

拝啓、会員様～北口会長のひとりごと～



食べ物の美味しい季節になりました。
私が秋の食べ物と言って真っ先に思い出すのが秋刀魚。
ある日テレビで秋刀魚料理の特集を観ていたところ、むしように食べたくなり近所のスーパーへ行き、丸々とした秋刀魚を買って帰り美味しくいただきました。
旬の秋刀魚は脂がのってとても栄養価が高く、夏の疲れた身体を回復するにちょうど良い栄養素を含んだ食材とのこと、普段からあたり前のように食事をとり生活していますが、旬の美味しい物を食べ美味しく感じた瞬間、改めて健康でいられることに幸せに感じますね。



「いかにせよごしなさい!!」

最近、世の中の価値観が随分と変わった気がします。長く続く景気低迷とデフレを考えると仕方ないのかな?と思うのですが、生活スタイルが防衛的であり無理をしない事が当たり前になっていて、例で言えば「〇トリ」や「〇ニコロ」が業績を伸ばすように海外製の安くてそこそこの商品でいいやと思う事が普通になってるようです。

ただその傾向が強まりすぎ、失敗をおそれてチャレンジ精神や夢を持つことが薄れてきている気がします。人生には勝負どころが何度か来るとは思いますがその場面での成功に向けて己を信じて行動出来るようにしたいと考えてます。

時々失敗しても次の成功につながれば良いと思うポジティブ思考が今必要でないかと感じています。

(監事:佐々木雅彦)

10月例会へむけて

10月例会は役員担当となっております。例会担当の窓口をさせて頂くことになり、8月、9月例会ともすばらしい例会でしたので、それに負けないような例会にしたいと思います。10月例会は2部構成で行います。第1部では鳥取県警暴力対策推進課より安田様をお招きして、反社会的組織からの自衛策についてご講演頂き、第2部では(株)帝国データバンクより泉田様をお招きして、力強い組織づくりとリーダーの役割について御講演頂きます。1部、2部とも我々企業の経営に携わる者にとっては非常に勉強になる内容となっております。是非御講演頂いた内容を企業に持ち帰って会社経営に役立てて頂きたいと思っておりますので、多数のご参加お待ちしております。

(スポーツ振興委員会 委員長 向井智之)

OB交流会のご案内

毎年恒例になりました「OB交流会」を来る10月31日(日)に開催いたします。今年度のOB交流会はボウリング大会を企画いたしました。ボウリングといえば腕に覚えのある方も多数いらっしゃると思います。豪華?賞品を多数用意しておりますので、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。しかも参加費無料!!!

ボウリングで心地よい汗を流した後は「炉端かば」にて懇親会を行います。懇親会ではひざを交えて更に親睦を深めたいと考えます。懇親会のみでの参加も大歓迎ですので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

場所:クィーンボウル 15:30 受付 16:00 開始
(輝委員会 委員長 浅中雅彦)

9月度委員会報告

健康委員会

平成22年9月9日(木)於:米子ニューアーバンホテル 出席者/10名
議題/・役員会報告 ・年間スケジュールについて
・12月例会について

スポーツ振興委員会

平成22年9月9日(木)於:味空間こうりん坊 出席者/13名
議題/・役員会報告
・J2岡山ファジアーノ戦視察について
・塚野社長を交えての意見交換会

政治行政委員会

平成22年9月7日(火)於:米子コンベンションセンター5階第4-B会議室 出席者/9名
議題/・役員会報告
・田中康裕OBによる講演の振り返り
・今後の活動に関する説明と確認

ビジネスメディア委員会

平成22年9月3日(金)於:味わいジャパン 出席者/10名
議題/・役員会報告 ・班別活動報告と打ち合わせ
・11月例会打ち合わせ

輝委員会

平成22年9月6日(月)於:ふれあいの里 出席者/19名
議題/・役員会報告
・OB交流会について

総務委員会

平成22年9月8日(水):米子食品会館 出席者/15名
議題/・役員会報告
・ハンサムの件
・9月例会リハーサル ・打合せ

10月役員会報告

10月役員会が平成22年10月1日(金)、米子食品会館にて開催されました。

当日の主な議題は以下の通りです。

- ・9月例会報告の件
- ・10月例会開催の件
- ・その他

※なお、詳細につきましては各委員長までご参照ください。

編集後記

「あっ!」とゆう間に入会から5年目に突入。たったの5年ではあるが、普段の仕事ではできない事を経験できる事が当会の良い所であると思う。経験は自分自身の芸となりえると思う。取材・執筆、人前での司会、人をまとめる力等々自身を試す機会は様々ではあるが失敗を恐れずチャレンジする事が自身のスキルアップに繋がる。まさに今期スローガン「輝」であると思う。今後も活動に全力投球し、ゲイ(芸)を磨きたいと思う今日この頃である。
(長谷川 h)

10月例会のご案内

と き:平成22年10月13日(水) 18:45~

と ころ:ホテルサンルート米子2階芙蓉の間

内 容:第1部「暴力団情勢及び不当要求への対処について」

講 師:鳥取県警察本部警部補 安田 一明氏

:鳥取県米子警察署警部補 神田 陽介氏

第2部「時代の波をいかに乗り切るか」

講 師:(株)帝国データバンク 鳥取・米子支店長 泉田 優氏